

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社イノベーション

上場取引所 東

コード番号 3970

URL <https://www.innovation.co.jp/ir/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 CEO 兼 COO (氏名) 富田 直人

問合せ先責任者(役職名) 取締役 CFO

(氏名) 山崎 浩史 (TEL) 03(5766)3800

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,446	38.0	85	—	85	—	39	—
2019年3月期第3四半期	1,047	—	△74	—	△71	—	△54	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 39百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △54百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第3四半期	20.02	—	19.84	—
2019年3月期第3四半期	△27.50	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,190	—	881	—	74.1	—
2019年3月期	1,115	—	868	—	77.8	—

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 881百万円 2019年3月期 868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,920	29.1	100	506.5	100	422.6	40	348.2	20.07	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1 社(社名) 株式会社Innovation & Co.、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	1,998,600株	2019年3月期	1,964,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	47,159株	2019年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	1,957,372株	2019年3月期3Q	1,964,045株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(企業結合等関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府及び日本銀行の継続的な経済対策や金融政策を背景に企業収益が堅調に推移するなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米国の経済政策運営の影響等による世界経済の不安要素の増大や、消費税率引き上げによる景気悪化懸念等、先行きは不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、創業以来培ってきた営業、マーケティング、そしてテクノロジーのノウハウを活用して、「法人営業の新たなスタイルを創造する」事業の拡大に取り組んでまいりました。当第3四半期累計期間の売上高は、営業を中心とした人材採用の強化と費用対効果の高い集客施策の実施により、概ね計画通りに進捗いたしました。また、利益面においても、販売管理費の抑制等に努め好調に進捗いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社の売上高は1,446,023千円(前年同期比38.0%増)、営業利益は85,710千円(前年同期は営業損失74,012千円)、経常利益は85,551千円(前年同期は経常損失71,643千円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は39,179千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失54,017千円)となりました。

報告セグメント別の業績の詳細は、以下のとおりであります。

(オンラインメディア事業)

オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」及び「BIZトレンド」においては、当第3四半期連結累計期間の来訪者数(延べ人数)(注1)は集客施策等へ積極的な投資を行ったことが功を奏し、Googleの検索結果の表示順位が回復傾向にあることから、4,952,857人(前年同期比34.7%増。以下括弧同じ。)となりました。以上の結果、オンラインメディア事業の売上高は1,201,848千円(47.6%増)、セグメント利益は386,944千円(85.0%増)となりました。

(注) 1. 当社が定める来訪者数(延べ人数)とは、アクセス解析ツール「Google アナリティクス」(注2)における「セッション数」(注3)を指しています。

(注) 2. 「Google アナリティクス」とは、Google LLC(グーグル)が無料で提供するWebページのアクセス解析サービスです。

(注) 3. 「セッション数」とは、「Google アナリティクス」における「セッション」を指しています。セッションとは、特定の期間にWebサイトで発生した一連の操作のことです。

(セールスクラウド事業)

セールスクラウド事業の主力製品である「List Finder」においては、提携会社による販売の打ち切りにより、当第3四半期連結会計期間末のアカウント数は470件(39.7%減)となったものの、アカウント当たりの単価は上昇いたしました。以上の結果、セールスクラウド事業の売上高は244,175千円(4.5%増)、セグメント利益は36,502千円(14.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は1,190,147千円となり、前連結会計年度末に比べ74,268千円増加いたしました。これは主に、売掛金が10,593千円及びソフトウエアが39,861千円増加したこと並びに、のれんを44,943千円及び投資有価証券50,000千円を計上した一方で、現金及び預金が66,059千円及び前払費用が32,878千円減少したことによるものであります。

負債につきましては308,656千円となり、前連結会計年度末に比べ61,473千円増加いたしました。これは主に、買掛金が44,860千円増加したことによるものであります。

純資産につきましては881,491千円となり、前連結会計年度末に比べ12,794千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益39,179千円を計上した一方で、自己株式39,968千円を取得したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年11月11日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」における業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	661,628	595,569
売掛金	227,277	237,870
前払費用	82,731	49,852
その他	2,768	13,142
貸倒引当金	△174	△1,268
流動資産合計	974,230	895,165
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	10,969	10,147
工具、器具及び備品（純額）	3,887	6,129
有形固定資産合計	14,856	16,276
無形固定資産		
ソフトウェア	47,499	87,361
ソフトウェア仮勘定	8,712	16,615
のれん	—	44,943
その他	0	0
無形固定資産合計	56,212	148,920
投資その他の資産		
投資有価証券	—	50,000
繰延税金資産	43,797	53,722
その他	26,927	26,240
貸倒引当金	△145	△179
投資その他の資産合計	70,578	129,784
固定資産合計	141,647	294,981
資産合計	1,115,878	1,190,147

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	47,595	92,456
1年内返済予定の長期借入金	29,976	26,765
未払法人税等	33,850	44,655
未払費用	67,851	43,284
賞与引当金	—	25,399
その他	48,638	68,438
流動負債合計	227,911	300,998
固定負債		
長期借入金	19,271	—
株式給付引当金	—	7,058
その他	—	599
固定負債合計	19,271	7,657
負債合計	247,182	308,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	341,267	348,059
資本剰余金	320,677	327,469
利益剰余金	206,751	245,931
自己株式	—	△39,968
株主資本合計	868,696	881,491
純資産合計	868,696	881,491
負債純資産合計	1,115,878	1,190,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	1,047,734	1,446,023
売上原価	598,400	761,938
売上総利益	449,334	684,085
販売費及び一般管理費	523,346	598,374
営業利益又は営業損失(△)	△74,012	85,710
営業外収益		
受取利息	3	3
協賛金収入	3,000	—
雑収入	290	746
営業外収益合計	3,294	750
営業外費用		
支払利息	373	202
創立費	355	220
支払手数料	—	451
その他	196	35
営業外費用合計	926	909
経常利益又は経常損失(△)	△71,643	85,551
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△71,643	85,551
法人税、住民税及び事業税	1,493	55,697
法人税等調整額	△19,120	△9,325
法人税等合計	△17,626	46,372
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△54,017	39,179
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△54,017	39,179

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△54,017	39,179
四半期包括利益	△54,017	39,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△54,017	39,179
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式47,100株の取得を行っております。また、2019年6月21日開催の株主総会決議に基づき、譲渡制限付株式を14,000株発行いたしました。この他、第1四半期連結会計期間において新株予約権の行使により普通株式が20,400株増加いたしました。この結果、単元未満株式の買取による自己株式の増加を含め、当第3四半期連結累計期間において、資本金及び資本準備金がそれぞれ5,922千円、自己株式が39,968千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が348,059千円、資本準備金が327,469千円、自己株式が39,968千円となっております。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な処理の確定)

第1四半期連結会計期間に取得した株式会社コクリポの取得原価の配分について、暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間において確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、無形固定資産に24,878千円が配分された結果、のれんの金額は暫定的に算定した金額72,187千円から24,878千円減少し、47,308千円となりました。